

# おお大勝利

平成 23 年度山東サッカー部報第 5 号 (5 月 11 日)

サッカー部保護者の皆様、OBの皆様、日頃より本校サッカー部の活動にご理解とご協力を賜りまして、感謝申し上げます。

## 地区総体 城北にPK合戦負け

5月7日(土)、8日(日)の両日、県総体の前哨戦の地区総体が、おなじみ落合の山形市スポーツセンターにて開催されました。昨年度のリーグ戦(プリンスリーグ東北、山形県リーグ)の上位8チームにはシード権が与えられているため、山東を含む8チーム(羽黒、日大山形、山形中央、東海大山形、山形城北、鶴岡工業、新庄東)は地区総体の結果にかかわらず県総体行きが決まっている。そうした意味で地区総体は消化試合なのですが、そこは意地とプライドの激突の場。例年、熱い戦いが繰り広げられる。そもそもどんな状況・試合でも勝つことが、勝者のメンタリティーを形成するのに大切であり、負けてもよい試合を設定するにはリスクが伴う。山形城北とはY1の第一節に当たり、その時は2-0で勝利したものの、高校生の試合は何があるかわからない。村山地区のシード校5校と、村山地区リーグ(Mリーグ)を勝ち上がりすでに県総体行きを決めている3校の計8校とで、決勝トーナメントを戦う。

試合が始まると、何となく山東ペース。城北はカウンターからの戦いに絞って作戦を練って来た印象。ポゼッションの山東とカウンターの城北という試合展開。山東は、ボールは保持(ポゼッション)するものの、慣れない戦い方からか、ミスで自滅気味。対して城北は、鋭いカウンターをしっかりとシュートまでつなげるカウンターの見本のような試合運び。山東が優勢のようで、決定機は城北の方が断然多い。「これはやられる試合展開だな～」という空気は流れておりました。前半0-0。

後半も同じ試合展開。山東は、ピッチの内側(インサイド)でゴチャゴチャやっているだけで、外(アウトサイド)を鋭く決るような展開や、インサイドからアウトサイド、アウトサイドからインサイドとボールを散らして相手のディフェンスを分散させる戦いができず、ワンパターンの攻め。すると、城北のカウンターに山東ディフェンスがこらえられず、とうとう失点。正直「あ～あ、やっぱり」といった心境でした。そのままタイムアップかね～、応援に来てくださっている方々に申し訳ない試合だよな～など感じていると、メッツが得意?のFKを直接決め、1-1の振り出しに戻す。さ～押せ押せか、と思いきや、大した決定機を作ることもできず、タイムアップ。即PK合戦という規程のため、試合終了間際に、よりPKの得意なGKに交替していましたが・・・そんな小細工もむなしく、3年生で固めた5名のPK要員のうち2名がゴールマウスを大きく外し、PK合戦3-4で敗戦。

昨年も初戦でPK合戦の末敗れましたので、2年連続の敗戦。昨年はその後の県総体

でしっかりリベンジしてくれましたが、今年もそうなる保証は全くない。応援に来てくださったOBの皆様や保護者の方々に不甲斐ない試合を見せてしまい、大反省すべき試合。次の公式戦(5月14日(土) Y1 第5節 VS 鶴岡工業 11:00~ @鶴工G)こそ県総体に弾みのつく戦いをしますので、遠方となりますが応援よろしくお願いたします。

## 保護者会歓迎会・激励会 賑やかに挙げる

5月1日(日)ホテルキャッスル山形にて、保護者会主催の23年度新入部員歓迎会および県総体激励会が開催されました。新入生はマネージャー1名(晃先生のご長女!)を含む合計20名。これで3学年合わせて生徒47名、それに保護者、OB、顧問合わせて、100名をゆうに超える賑やかさ。OB会から清野会長、奥山副会長、後藤報道局長、岸幹事長<sup>1</sup>、芹川トレーナーの5名、学校から元顧問の大沼敏美新教頭のご臨席を賜り、歓迎会・激励会が賑やかに挙行されました。

多田保護者会会長から、山東サッカー部のサポーターとして活動していく意気込みに触れたお話をいただき、清野OB会会長からは山東サッカー部後輩諸君の活躍で病魔を克服した旨のお話を頂戴した後、宴会スタート。会の途中、OB会の皆様と大沼教頭、志村顧問に順にコメントしていただいた後は、恒例の生徒による決意表明。2年、1年、3年の順でステージに上がる。2年生は、ヒデキの一発芸がとてつもなくグダグダでもあまりにも課題を残しましたが、全体的にそこそこの出来。1年生はまだやはり初々しいが、体の線があまりに細いユウダイが知性を感じさせる口調で骨太の決意表明をしたことには驚かされました。3年生は、2年間でここまで堂々となるか、と驚嘆させられるスピーチを全員が披露。今年の3年生は、総勢10名と人数が少なかった分、濃く育った印象。マサヒロなんかはロック歌手がマイクを持ったかのような姿でした。会の最後は、恒例となりましたダイゾー君のご両親によるエールでの締め。斉藤さん本当にありがとうございました!! もし、もう一度斉藤さんのエールが見られるとしたら、(東北選手権が震災のため今年度中止になったため)全国大会IHに出場した場合でしょう。ぜひ、もう一度見たいものです。

今年も県総体に向け、選手・顧問はエネルギーを頂戴しました。保護者会の皆様、ありがとうございました。

---

<sup>1</sup> 今年度より、秋保旧幹事長から引き継がれたそうです。

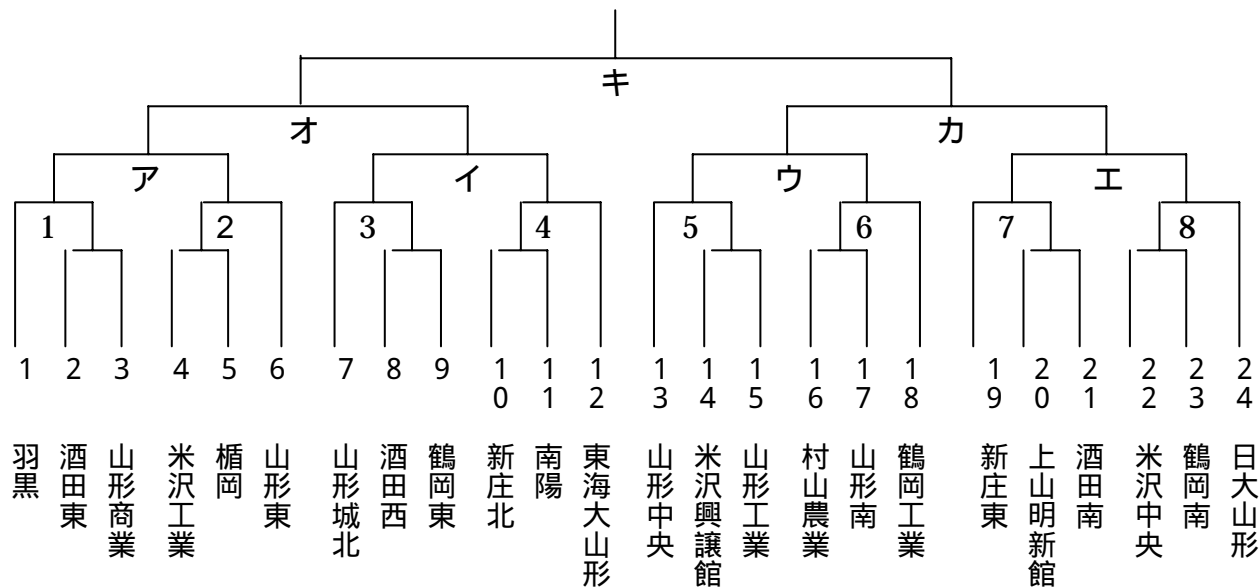
# GW 新潟遠征について

5月3日～5日の2泊3日の日程で新潟に遠征に行っていました。新潟工業高校の顧問の先生に調整していただき、3日間、試合経験を積んで来ました。特にありがたかったのが、参加人数をふまえてA戦からD戦まで試合を組んでいただいたこと。参加した全員が、経験を積ませてもらいました。

二日目には、3年ユウト率いるBチームが熱い戦いを繰り広げ、前日完敗した新潟工業Bに好ゲームを演じました。最終日には、グランセナ新潟の素晴らしい人工芝にて、新潟工業Aにサッカーというものを教えていただきました。新潟工業のスタッフ・選手の皆様、ありがとうございました。

# 県総体 組み合わせ 決定!

組み合わせが、下記のように決定されました。山東は昨年度の県リーグの成績により、第8シードは決定しておりましたので、まずは初戦(二回戦)の相手がどこになるのかに興味が集まりましたが、米沢工業と楯岡高校の勝者との対決となります。何か、昨年度の県新人・選手権を彷彿とさせる組み合わせですが、応援よろしくをお願いします。



月日	試合時間	小真木原 陸上競技場	小真木原 東多目的	櫛引芝	櫛引クレ ー	鶴岡中央
5月28日 (土)	13:00~14:20					
	15:00~16:20					
5月29日 (日)	11:00~12:20		1	5	3	7
	13:00~14:20		8	4	6	2
6月3日(金)	11:00~12:20	ア	イ			
	13:00~14:20	エ	ウ			
6月4日(土)	11:00~12:20	オ	カ			
6月5日(日)	11:00~12:20	キ				